

としょかん だより

2026.3 No.217

不動技研ながさき市立図書館

〒850-0032 長崎県長崎市興善町1-1
TEL 095-829-4946
FAX 095-829-4948
ホームページ
<https://lib.city.nagasaki.nagasaki.jp/>

ホームページ



公式LINE



電子図書館



Topic

■返し忘れの本、ありませんか

ご自宅に、返し忘れた図書館の本やCD・DVDはありませんか。いま一度、ご確認をお願いいたします。

本・雑誌はお近くの公民館・ふれあいセンターの図書室でもご返却いただけます。
CD・DVDは貸出をした図書館・図書室の窓口でご返却ください。



Information

図書の展示

- 1階特集展示 図書館動物園（～3/29）
特別展示 税のアレコレ（～3/16）
- 2階特集展示 見せ方の工夫（～3/29）
特別展示 ココロとカラダ、大切にしていますか～女性の健康週間～（～3/9）
長崎学講座「長崎文学散歩～長崎ゆかりの作家たち～」連動展示（～3/14）
3.11～東日本大震災から15年～（～3/15）
知ろう！守ろう！あなたの腎臓～慢性腎臓病（CKD）の普及啓発展示～（3/12～3/23）
- YA特集展示 つくるを楽しむ（～3/30）
投稿展示 I ♥ NAGASAKI（～3/30）
- 児童特集展示 春をさがそう
ミニ展示 おおきくなあれ！



イベント

バリアフリー！みんなの上映会 異動辞令は音楽隊！

申込
不要

現場一筋の鬼刑事・成瀬。昨今の時代にそぐわない、コンプライアンス無視の強引な捜査を繰り返し、ついには警察音楽隊への異動辞令を下されてしまう。仕事にも家庭にも問題を抱えた成瀬が自分を見つめなおし、奮闘する人間ドラマ。

原案・脚本・監督：内田 英治、出演：阿部 寛 ほか



日時：3月22日（日）
14：00～16：00（13：30開場）
会場：多目的ホール
定員：100名
参加費：無料

バリアフリーみんなの上映会とは

視覚や聴覚に障がいがある方も一緒に鑑賞できる上映会です。日本語字幕付きで、動作や情景などを伝える音声ガイドが流れます。

「あなたは大丈夫？フレイル予防講座」 を開催しました

2月4日（水）に明治安田と共催で、医療・健康講座を開催しました。

フレイル（加齢とともに心身の活力が低下し、健康障害を起こ

しやすくなった状態）の基礎知識や予防法を講師が解説し、体験型ワークを通して知識を深めました。また、参加者全員で口腔体操や指さき体操も行いました。

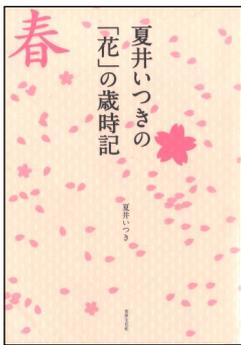
参加者からは「体操が楽しかった」「自分のことはもちろん高齢の親についても注意して過ごしたい」といった声が寄せられました。



開館状況やイベントの詳細・開催状況は、図書館のホームページ・SNS・館内ポスターをご確認ください。
としょかんだよりの最新号・バックナンバーは図書館ホームページからもご覧いただけます。

BOOKS：春

日ごとに暖かくなり、春を感じる3月。新しい季節の訪れを満喫してみませんか？



夏井いつきの「花」の歳時記 春

夏井 いつき/著
世界文化社
911.3ナ(2階フロア)

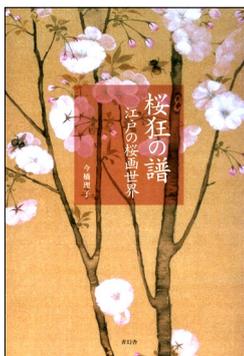
人気俳人・夏井いつきが、四季語の一つ「花」をとりあげ、その特徴をわかりやすく解説。俳句で花とは桜のこと。美しい桜の写真とともに芭蕉や虚子の有名句や、一般から投句された市井の俳人による例句を紹介する。



春の数えかた

日高 敏隆/著
新潮社
Y460.4ヒ(1階YA)

人間のようにカレンダーや時計を持たない生きものたちは、どうやって春を知り冬から目覚めるのか。表題の「春の数えかた」をはじめ、夕方に現れる鳥の集団「鳥柱」について書いた「鳥たちの合意」、光に向かってくる虫たちについて書いた「灯にくる虫」など、動物行動学者である著者が自然界の不思議を書き綴ったエッセイ。



桜狂の譜 江戸の桜画世界

今橋 理子/著
青幻舎
721イ(2階フロア)

江戸時代「桜花だけを描く」ことに生涯を捧げた絵師たちがいた。本書は三熊思孝を中心とする「三熊派」の絵師たちによる桜画を収録する。あわせて、桜に深く魅せられ「造園狂」とも称された松平定信の桜花図譜や、造園にも光を当てる。江戸の人々を惹きつけた春の風景を読み解く。



花粉はつらいよ

岩井 圭也/編
亜紀書房
F914.6カフ(1階日本現代)

植物の進化に一言申したい植物学者、涙や涙を流しつつ春の訪れを喜ぶ庭師、頑なに花粉症を認めない小説家など、45人の花粉症あるある&リアルを赤裸々に綴ったエッセイアンソロジー。花粉症歴0年から50年以上の人まで、さまざまな人が花粉症と楽しく愉快に向き合う。



ユニコーンレターストーリー

北澤 平祐/著
ホーム社
F913.6キタ(1階日本現代)

3月3日生まれの子なじみ、ハルカとミチオ。10歳でミチオがアメリカへ引っ越したことをきっかけに2人の文通が始まる。手紙に綴られた日米の学校生活や、音楽、絵、将来への迷い……。言葉とイラストによる往復書簡形式で物語は進む。季節の移ろいとともに成長していく二人の姿が描かれ、春という節目の時期に手に取りたい一冊。



七十二候を楽しみ野草図鑑

季節の移ろいの中で心穏やかに暮らす

大海 淳/著
青春出版社
470.4オ(2階フロア)

古代中国で考案された二十四節気を、日本の豊かな季節の移ろいに合わせて、更に細かく分けた旧暦七十二候。

「東風凍を解く」「桃始めて笑う」など春を感じる言葉や七十二候にちなんだ旬の食材、野草の楽しみ方をイラストを交えて解説する。